



日本発着 外国クルーズ船の今 ～外国クルーズ船による日本発着クルーズとは～

日本国際クルーズ協議会 糸川雄介 2024/11/20



2021年1月 準備委員会発足、活動開始

2021年4月9日 正式設立

【会長】堀川 悟 カーニバルジャパン 代表取締役社長
 【副会長】糸川 雄介 前シルバーシークルーズ 日本・韓国支社長
 【会計監査】浅井 信一路 カーニバルジャパン キュナード・ライン コマーシャル・ディレクター
 【事務局長】山本 三夫 みなと総合研究財団 クルーズ総合研究所 所長 *2024.6.1 現在

正会員

コスタクルーズ、キュナード・ライン、MSCクルーズ、ノルウェー・ジャンクルーズライン、オーシャンシアクルーズ
 リージェントセブンシーズクルーズ、ポナンクルーズ、プリンセスクルーズ、シルバーシークルーズ、ジャパングレイス
 Royal Caribbean Group <10社11ブランド> *2024.9.17現在



準会員

船社、販売総代理店(GSA)、旅行会社、船舶代理店、ランドオペレーター 28社

事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 クルーズ総合研究所

- 1.世界市場と日本市場について
- 2.外国船社のクラス内訳
- 3.外国船日本発着クルーズの歴史
- 4.外国船日本発着クルーズの今

1.世界市場と日本市場について

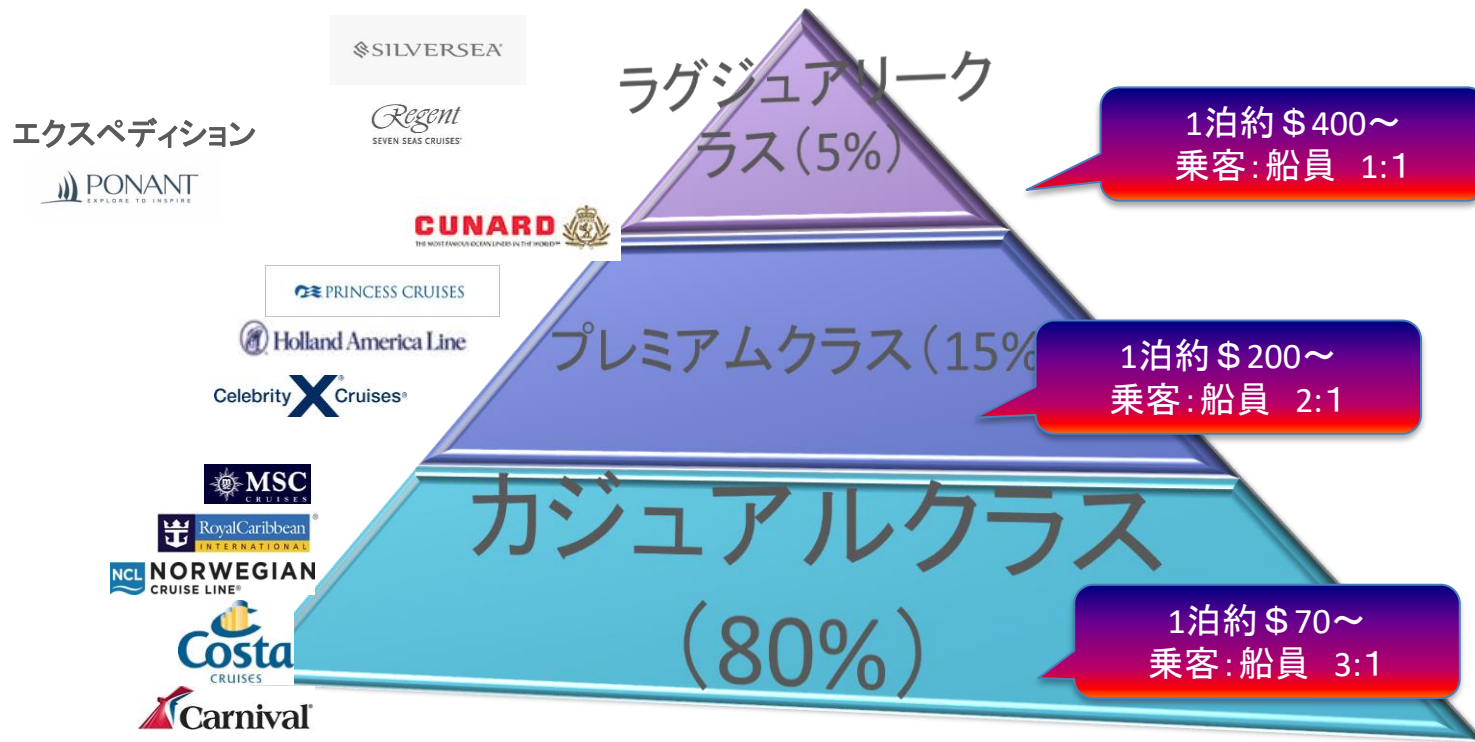
	2016	2019	2023
世界	2,515万人	2,970万人	3,170万人
北米	1,280万人	1,540万人	1,810万人
アジア	337万人	370万人	230万人
中国	211万人	190万人	16万人
訪日	199万人	215万人	36万人
日本	25万人	36万人	20万人

-2027年までに、4,000万人へと拡大予測

-クルーズ人口浸透率から潜在的市場と考えられている

米国 3.4%/英国2.7%/ドイツ1.9% ⇒ 日本0.003%/中国0.001%/韓国0.002%

2.外国船社のクラス内訳



2.外国船社のクラス内訳

会社により、船型・客層・発着/寄港 などが異なる

クラス		運航形態	船の大きさ	配船パターン	日数	客国籍
ラグジュアリー		不定期（春・秋）	小型	夏アラスカ・冬オセアニア 夏地中海	10～14泊程度	欧米
エクスペディション		不定期（春・夏・秋）	小型	複数パターン	10～14泊程度	欧米
プレミアム	海外発着	不定期（春・秋）	中・大型	夏アラスカ・冬オセアニア	14泊程度	欧米
	日本発着	通年多い（春～秋）	中・大型	春～秋の通年型	6泊～14泊程度	欧米・日本
カジュアル	海外発着	定期・定点	大型	通年の中国発着・台湾発着	3泊～7泊程度	アジア
	日本発着	定期・定点	大型	通年・春～秋	6泊～10泊程度	日本

SILVER MUSE 5% GUESTS REGIONAL ROUTES - 2019



Japan International
Cruise Committee



3.外国船日本発着クルーズの歴史

1970年代から、外国クルーズ船は、日本に寄港していたが、クルーズ
途中寄港で、販売も区間乗船のコース(ハワイ～横浜や横浜～香港など)

⇒日本人対象の日本発着クルーズがスタート

2000年 スタークルーズ社が、スーパースター・トーラスで、神戸発着クルーズ開始

日本で初めての外国船の日本発着クルーズ



JICC



Japan International
Cruise Committee



CUNARD



MSC



NORWEGIAN
CRUISE LINE®

OCEANIA
CRUISES®



PONANT
EXPLORE TO INSPIRE



PRINCESS®

Regent
SEVEN SEAS CRUISES®



SILVERSEA®

3.外国船日本発着クルーズの歴史

スーパースター・トーラス

-毎週金曜日 神戸/博多/釜山/神戸 3泊4日

-毎週月曜日 神戸/博多/釜山/別府/神戸 4泊5日

一人3万円(内側)～ ⇒この年初めて日本のクルーズ市場が20万人超える

2001年 スタークルーズが日本市場から撤退

約10年は、日本では邦船3社の運航のみ(日本発着クルーズ)

2010年 RCIレジェンド・オブ・ザ・シーズ ⇒ 欧米客船会社初の日本発着

2013年 サン・プリンセスによる日本発着クルーズ開始

(カーニバル・ジャパン社2012年設立され、2014年からダイヤモンドプリンセス)

ボイジャー・オブ・ザ・シーズによる日本発着 ⇒ 初の3,000名を超える定員

3.外国船日本発着クルーズの歴史

⇒欧米船社が、日本市場の開拓を開始した時期

7泊～10泊程度で、10万円台のクルーズが実現

2016年 コスタクルーズが日本海側でのインターポーティングによる日本発着開始

2018年 MSCクルーズが日本発着開始

⇒日本人を対象として配船している船社(プリンセス・MSC・コスタ・バイキング)は、
船内での、日本語案内や日本食の提供を導入し、日本市場を牽引している



3.外国船日本発着クルーズの今

2017年頃から、更に多くの船社が日本発着クルーズを開始

カジュアルクラス

-ノルウェージャンクルーズ ノルウェージャン・スピリット

プレミアムクラス

-ホーランドアメリカライン ウェステルダム

-セレブリティクルーズ セレブリティ・ミレニアム

-オーシャニアクルーズ ノーティカ/リビエラ

ラグジュアリー

-シルバーシー・クルーズ シルバー・ミューズ

-リージェント・セブンシーズ・クルーズ セブンシーズ・エクスプローラー

-ポナン(エクスペディション) ル・ソレアル

3.外国船日本発着クルーズの今

⇒このあたりの船は、乗船者の客層が、外国人中心
リピーターには人気あり

日本人比率の高い船社

- プリンセスクルーズ ダイヤモンドプリンセス
- MSCクルーズ MSCベリッシマ
- バイキングクルーズ バイキングエデン（2024年秋から開始）

⇒クルーズ初めて層には、安心感あり、販売しやすい（日本語資料など）

外国人比率が高い会社でも、日本語案内ある場合も。

（日本人コーディネーター乗船など）



ありがとうございました